



DOUEN

社会福祉法人 恩賜財団愛知県同胞援護会 広報誌

vol. **436**

Winter
2026

特 集

- 新年のごあいさつ
- DOUENの年末年始
- 数字で見る同胞援護会2026
- 思い出フォト

TOPICS

- 第8回法人事例研究発表会
- 内定者懇親会



特別養護老人ホーム保見の里「大根の収穫」

新年のごあいさつ



社会福祉法人恩賜財団愛知県同胞援護会
理事長 西村 眞

関係者の皆様には、日頃より当法人の事業運営に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、世界情勢や国内の政治・社会環境が大きく変化し、私たちの暮らしの中にも不安や戸惑いを感じる場面が多い一年となりました。物価高や人材難などにより、福祉の現場を取り巻く環境は一層厳しさを増す中ではありましたが、利用者の皆様がこれまでと変わらない日常を安心してお過ごしいただけるよう、職員一人ひとりが知恵を出し合い、ご利用者様への支援に取り組んでまいりました。

法人運営につきましては、各事業所で「生産性向上委員会」を開催し、業務プロセスの見直しやICT機器の活用による業務改善を進め、職員がより多くの時間を利用者の皆様と向き合うための工夫を重ねております。また、地域の皆様との交流は、私たちにとって大きな力であり、支えとなっております。

本年も、「利用者の立場に立った良質な福祉サービスの提供」という基本理念のもと、地域の皆様とのつながりを大切にしながら、皆様から信頼される福祉の道を歩んでまいります。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



数字で見る 同胞援護会2026

1 2 3 ...

1986年、春日井市に春緑苑を開設し高齢者福祉事業をスタートしてから40周年を迎える同胞援護会。そんな同胞援護会の“イマ”をご紹介します。



事業所数 **10拠点・13施設**
36事業所



職員数 **1,048人**



正規職員
離職率 **6.6%**
(医療・福祉業界平均13.3%) ※1



女性育児休業
取得率 **100%**



年間公休日 **117日**



平均有給
取得日数 **12.8日**
(介護業界平均7.9日) ※2



男性育児休業
取得率 **75%**



社会福祉士
取得者数 **90名**



介護福祉士
取得者数 **537名**



見守り支援ロボット
導入台数 **812台**
(特養導入100%)

※1 厚生労働省令和5年度「雇用動向調査」 ※2 公益財団法人 介護労働安定センター令和5年度「介護労働実態調査」

※3 厚生労働省令和6年度「賃金構造基本統計調査」

第8回法人事例研究発表会

年に1度のイベント、第8回「事例研究発表会」を12月5日(金)に開催しました。今年は7サークルが出場し、「認知症予防」「地域連携」「外国人雇用」等をテーマに多種多様な発表を行いました。

最優秀賞は、「看取り介護」をテーマにした特別養護老人ホームとよた苑のサークル「EYES ON YOU」が受賞しました。

施設での看取りを希望されるご家族が徐々に増えている中、最期を迎えるその時まで最善のケアを提供したいという施設の強い思いが伝わる素晴らしい発表でした。出場した7サークルのみなさん、お疲れ様でした。



最優秀賞

「あなたの今を大切に」

特別養護老人ホームとよた苑
EYES ON YOU



優秀賞

「楽しく認知症予防」

春緑苑デイサービスセンター
こぐにいきいき界限



奨励賞

「入所施設における地域連携ってなんだろう？」

障害者支援施設サンホーム豊田 always be yourself

「業務改善のための取り組み」

第2とよた苑デイサービスセンター ただなおす〜T・D・N・O・S〜

「WELCOME TO JAPAN!」

特別養護老人ホーム大府の郷 WELCOME TO JAPAN

「チューターの有効活用」

特別養護老人ホーム第2春緑苑 第2春緑苑新人サポート課

「子どもを真ん中にする園づくり」

さくら第2保育園 カルテット

内定者懇親会

1月10日(土)、「内定者懇親会」を開催しました。

2026年4月入職予定の内定者のうち、18名の方が参加してくれました。当日は内定証書を手渡し、ゲームや食事を通して内定者同士や先輩職員との交流を深めました。

内定者のみなさんは、4月1日を迎えるにあたり、期待と不安が入り混じった気持ちを抱いていることと思います。少しでも不安を軽減し、安心して入職できるよう、今後も人事スタッフが伴走していきます。

次は3月の事前研修で、元気にお会いできるのを楽しみにしています。



DOUENの年末年始

年末年始のひととき、各施設では利用者のみなさんとともに、季節を感じながら心温まる時間を過ごしました。

笑顔あふれる日常や、行事の様子をご紹介します。



春緑苑



福袋をお配りしました

ケアハウス春緑苑



クリスマス会。みんなで歌を歌いました

第2春緑苑



今年もいい年でありますように

とよた苑



プレゼントをどうぞ!

ケアハウス豊田



着物がとても華やかですね!

第2とよた苑



今年もよろしくお願いいたします

保見の里



きれいなツリーだなあ

大府の郷



ご家族と一緒に

若草苑



プレゼントはお菓子の詰め合わせでした♪

春日苑



サンタさんとピース!

サンホーム豊田



クリスマス会をしました♪

さくら保育園



サンタさんありがとう!

さくら第2保育園



ツリーに飾りをつけたよ

職員

インタビュー



春日苑

生活支援員 佐藤 俊一さん

○勤務年数を教えてください。

春日苑に就職して6年目になります。

○障がい者支援の仕事を選んだきっかけを教えてください。

福祉の仕事を選んだきっかけは、祖父母と過ごした時間がとても楽しく、高齢の方と関わるのが好きだったからです。「高齢の方に寄り添う仕事なら自分に合っている」と感じて福祉の道に進みました。

その後、見学で春日苑を訪れた際、障がいがある利用者さんが一生懸命リハビリに取り組む姿に心を動かされ、「この分野でも支えになりたい」と思うようになりました。知り合いから「楽しい職場だよ」と聞いていたことも背中を押してくれました。



○仕事のやりがいを教えてください。

担当している利用者さんが、少しずつできることを増やしていく姿を見ると、大きなやりがいを感じます。

最初は数秒しか立てなかった方が、練習を重ねて徐々に立てられる時間が延びるなど、目に見える変化が現れたときは、支援を続けてきてよかったと実感します。日々の支援が利用者さんの笑顔につながる瞬間が、私の原動力になっています。

○所属施設のアピールポイントを教えてください。

職員同士の仲が良く、上司や同僚に関係なく気軽に意見を言い合えるところが魅力です。利用者さんとも距離が近く、親しみやすさと温かさにあふれた職場です。

○趣味や休日の過ごし方を教えてください。

筋トレにはまっていて、週に2～3回取り組んでいます。ほかにも、スポーツ観戦やアウトドア、キャンプなども楽しんでいます。

○今後の目標や目指している姿を教えてください。

障がい者支援の仕事を続けながら、将来的にはケアマネジャーや社会福祉士などの資格も取得したいと考えています。

障がい・高齢分野に限らず幅広く学び、何でも対応できる福祉のスペシャリストを目指したいです。





特別養護老人ホーム春緑苑

動物たちとのひととき

12月11日(木)、「HABクラブ」さんがかわいい動物たちを連れて施設を訪問してくださいました。

犬や猫たちがエレベーターから降りると、みなさん待ちかねていたように「かわいいねえ」「おいでおいで」と優しく声をかけながら手を伸ばされていました。抱っこしたり、なでたりしながら動物たちと触れ合う時間は、穏やかで温かな雰囲気に包まれ、会話が弾みます。

動物との交流は、日常に癒しと活力をもたらす貴重な機会となり、心に残るひとときを過ごしました。

春緑苑デイサービスセンター

フラダンスで南国気分

11月28日(金)、フラダンスグループの方々がデイサービスを訪問してくださいました。

利用者さんも職員も色とりどりの鮮やかな衣装を身に着け、準備はばっちり。ゆったりとした音楽に合わせた優雅な踊りが披露されると、会場は南国の雰囲気に包まれました。

利用者さんの中には、手拍子をしたり、一緒に手を動かしたりする方もいらっしゃいました。最後は職員もフラダンスに参加し、普段見られない職員の姿に会場は笑顔と笑い声にあふれ、大いに盛り上がりました。



スカートとレイがお似合いです！



優雅なダンスにうっとり♪



みなさんお寿司が大好きです

お皿からはみ出しそう



特別養護老人ホーム第2春緑苑

半年に一度のお寿司パーティー

11月17日(月)、半年に一度の「お寿司の日」を開催しました。みなさん「今日は豪勢だね!」「おいしそう!」「みんなと食べるとういしいね」とうれしそうなお様子で、あっという間に食べ終えてしまう方もいらっしゃいました。

毎回利用者さんに大好評のこの企画。まぐろやサーモンなどの定番ネタに加え、秋から冬が旬といわれるエビなど、おいしいネタがずらりと並びました。

そんな中、意外(?)な人気を誇ったのが「ナス」。このナスのお寿司は、地域によってさまざまなアレンジがあるようです。

次回は3月を予定しています。どうぞお楽しみに!



特別養護老人ホームとよた苑

本年も良い年になりますように

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年末、恒例の門松作りを行いました。真っすぐにそびえ立つ竹と青々とした松、あでやかな南天の実をアクセントに「とよた苑さんの門松はいつも立派ですね」とお言葉をいただく程立派な門松が出来上がりました。

門松は単なる正月の装飾ではなく、本来「年神様」と呼ばれる家内安全や無病息災をもたらす神様の道しるべとして重要な役割を担っていると言われてい

ます。本年もみなさんに幸福が訪れ、かつ健やかな一年となりますよう心から願っております。



立派な門松が完成！

「和」の衣装でお茶会の雰囲気もばっちり！

とよた苑デイサービスセンター

初釜で一年を元気に

冷たい風の中にも日差しの温かさを感じた1月、とよた苑デイサービスセンターでは新年の行事として「初釜」を開催し、茶道経験のある利用者様にお茶を点ていただきました。

慣れた手つきで茶筌を振る心地よい音に、周囲からは「お抹茶楽しみね」と声が聞こえ、デイサービス全体に抹茶のいい香りが広がりました。

昔から初釜のお茶を飲むと、万病を防ぎ、その年の邪気を払うことができると言われています。本年も、お元気で笑顔あふれる一年を共に歩んでまいりましょう。



若草苑

作品展への出展

1月15日(木)に開催された「豊田市高齢者作品展」に、利用者さんの作品を出展しました。

出展したのは、日本画と手芸の2部門です。この日のために長い時間をかけて制作に取り組まれてきたこともあり、利用者さんは作品展の開催をとても楽しみにされていました。

日本画の作品は、白紙の紙に描きたい絵をイメージするところから始め、何度も直したり色使いを変えたりしながら、工夫を凝らして制作されました。手芸の作品では、チラシや画用紙を使って屋形船を作成する方や、毛糸で蛇を作成する方など、材料にも工夫を凝らした素晴らしい作品が完成しました。

会場では、展示されている作品を見ながら「この作品すごいな」「アイデアが素晴らしい」といった声が聞かれ、真剣な眼差しで観覧されていました。



「満開の花束」。素敵な作品ですね♪

たくさん入れるぞ～！



歌うと
気持ち良いですね♪



第2とよた苑ショートステイ

笑顔で心も体もほっこりに

12月23日(火)、ショートステイにて「ゲーム大会」を開催しました。種目は「雪玉作り対決」「雪合戦(玉入れ)」「紅白歌合戦」の3種目。「雪玉作り」では紙を丸めて雪玉をたくさん作り、「雪合戦」ではその玉をカゴに入れて得点を競いました。

みなさん苦戦しつつも、どうすれば点数を伸ばせるか相談し合い、協力しながら楽しむ姿が見られました。

「紅白歌合戦」では、歌が苦手と恥ずかしいと話されていた方も、次第に懐かしい曲に合わせて気持ちよく歌い、会場は和やかな雰囲気に包まれました。

素敵な時間を過ごす利用者さんの笑顔を見て、職員もうれしくなりました。

特別養護老人ホーム保見の里

家庭菜園 ～初めての挑戦～

保見の里では、新しい取り組みとして家庭菜園に挑戦しました。

初めての試みでうまく育つか不安もあったため、今回は比較的育てやすいじゃがいもと大根を植えました。

途中、葉が虫に食べられることもありましたが、12月上旬には無事に収穫することができました。立派に育った大根を見て、「こんなに太くなったんだね」と利用者さんも驚かれています。

収穫した大根とじゃがいもをスープにして提供すると、みなさん喜んで召し上がっていました。初めての家庭菜園は大成功となり、利用者さんもうつと違った取り組みを楽しんでおられました。

おいしいスープになったよ！



かわいい張り子が出来ました！



大府の郷ショートステイ

馬の張り子作り

2026年はうま年！ということで、指先のリハビリも兼ねて馬の張り子を作りました。利用者さんに制作の工程を伝え、「私は新聞を丸めるわ!」「折り紙を切ってもらっていいかしら」と自ら声を掛け合い、パーツ作りの役割分担を張り切ってされていました。みなさんの持つ感性や創造力を出し合いながら、仲良く作品を作り上げていきました。

完成した張り子を見せ合うと、「同じように作っても違った顔になるのね」「立派な飾りが完成したわ!」と終始素敵な笑顔で会話が弾み、大好評で終わることができました。

またみなさんと協力して素敵な作品を作りましょう。



どれも季節感があって素敵ですね！

春日苑

1年の集大成

春日苑では、毎月食堂入口を季節の折り紙で彩っています。4月は夜桜、8月はひまわり、12月はサンタクロースなどなど。いつも夕方になると数名の利用者さんと職員が楽しくおしゃべりしながら折り進めています。

12月には、春日井市役所で開催された作品展に出展し、1年の集大成を大勢の方に見ていただきました。

玄関フロアからも見る事が可能なので、春日苑にお越しの際はぜひご覧ください。

ワーカー鷹来

久しぶりのバスツアー！恵那峡と浮世絵の世界を堪能

12月4日(木)、保護者会主催の社会見学バスツアーを開催しました。実に5年ぶりの開催となった今回は、利用者さんとそのご家族50名の皆様にご参加いただき、ご家族同士の再会を喜ぶ温かな雰囲気の中で出発しました。

まずはみなさんで昼食をとり、大自然の造形美を楽しむ恵那峡クルージングを体験しました。遊覧船から眺める迫力満点の奇岩や、心地よい風を感じながらのひとときは最高のリフレッシュとなりました。

続いて訪れた中山道広重美術館では、江戸時代の伝統技法を体験できる。「浮世絵すり絵体験」に挑戦しました。

色の数だけ版を重ねていく繊細な作業に、親子の表情は真剣そのもの。「重なるとこんなに綺麗になるんだ!」といった驚きの声と、「上手にできた!」と喜びの声が上がっていました。お互いの作品を見せ合いながら、賑やかで有意義な時間となりました。



きれいな絵ができました！

サンホーム豊田

交通安全の意識を高めよう！

豊田市では、「交通安全市民運動」の取り組みの一環として、年4回、関係機関・団体が連携して街頭活動を実施しています。

この活動は、市民一人ひとりの交通安全意識を高め、交通事故の防止を図ることを目的としており、サンホーム豊田も街頭啓発活動に参加しました。

当日は、月2回実施している地域清掃もあわせて行い、利用者のみなさんとともに地域の美化と安全啓発に取り組みました。

参加した利用者さんからは「ごみを拾えると気持ちいいね」「このカードを持っていると事故が少し減るんだね!」といった声が聞かれ、笑顔で活動に参加していました。

今後も地域の方々と協力しながら、交通安全をはじめとした地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



安全運転をお願いします！



ごっこ遊びは楽しいね！



エプロンが良く似合ってるね♪



ちょっと大きいかも？

さくら保育園

いろいろなぼく & わたしに変身！

12月19日(金)、0歳児りす組では、ごっこ遊びを楽しみました。

子どもたちはエプロンやカバンをそれぞれ選び、ドーナツ屋さんやおもちゃ屋さんに変身。友だちがエプロンを身に着けている姿を見て、「ぼくも」「わたしも」と保育者のもとへ駆け寄り、着替えを手伝ってもらった姿も見られました。

また、「これにしたの」とお気に入りのカバンをうれしそうに見せてくれたり、「行ってきます」と声をかけながら、お部屋の中をお出かけするように歩き回ったりと、それぞれが思い思いに遊びを広げていました。自分らしい「ぼく」「わたし」に変身し、想像力を膨らませながら楽しむ姿はとても微笑ましく、見ている私たちも温かい気持ちになりました。

ごっこ遊びを通して、子どもたち一人ひとりの想像力や自主性が、日々大きく育っていることを感じるひとときとなりました。

さくら第2保育園

新春！かくし芸大会

1月14日(水)、誕生日会にて『新春！かくし芸大会』を行いました。

まばたき厳禁の一瞬芸「板割り」や鮮やかな「フラフープ芸」、息の合った動きの「二人羽織」、そして園長先生による「お盆回し & マット回し」が披露されました。

そして最後には、園長先生が『おおきなかくし』を詩吟で披露。子どもたちは初めて見る芸に興味津々で見入り、大喜びでした。

「先生たちすごい！」「100点満点!!」と大成功のうちに会は終了。【笑う門には福来る】の言葉どおり、子どもたちも先生たちもたくさん笑い、たくさんの福が舞い込んできそうな楽しいひとときとなりました。今年も、子どもたちが元気で幸せな一年になりますように。



くるくるくる…フラフープ芸！



二人羽織。みんな大笑いでした



マット回しは大迫力！



思い出フォト ～あの頃と今、変わらない笑顔とともに～

東山デイサービスセンターでは、利用者さんの思い出の写真をご紹介するイベントを行いました。

ご家族から寄せられた温かいコメントに耳を傾けたり、「一緒に写っているのは昔の彼女だ!」と、照れた笑顔で教えてください。利用者さんの姿も見られたりと、イベントは終始和やかな雰囲気。昔懐かしい写真を囲みながら、それぞれの歩んできた時間を共有する、心温まるひとときとなりました。



24～5才の頃。愛車「パプリカ」と共に。



初々しい! 今も変わらず、
かわいくてお茶目です。



がんばって働いていました。
今はデイサービスに来るのが楽しみです♪



日本舞踊を嗜んでいた頃。
今や東山デイのムードメーカー!



今も昔も変わらず仲良し夫婦です♡



研修報告

寄贈していただきました

11月から1月にかけて、下記の研修を開催しました。

11月11日

チューター研修②

各施設で行われたクリスマス会に合わせて、「太啓建設株式会社」様から合計179個のクリスマスケーキを寄贈していただきました。

利用者さんへの素敵なプレゼントになりました。ありがとうございました。



支えていただいた方々

令和7年10月～12月（敬称略、順不同）

春緑苑

寄付金

渡辺由加
前川実香
山本浦子
松浦憲之
三大寺正男
松岡峰雄
ボランティア
一ノ谷君子
赤坂千秋
赤坂智絵
近藤登美子
前川実香

渡辺由加
山本浦子
保坂光枝
HABクラブ
藤田佳子
スナックもも
岩本朱美
高田和子
小沢文枝
ニュータウン・マジック同好会
プアカーネーションフラサークル
合連ターリンズ

春日苑

寄付金

山下里子
有田作太郎

ボランティア

酒井カイロプラクティック
組紐教室

とよた苑

ボランティア

じっくり傾聴チーム

若草苑

ボランティア

ショーワサウンズ

東山デイサービスセンター

ボランティア

殿姫ちんどん
レモンスター
グランマゆき
ポコアポコ
ハートフルライブ
ショーワサウンズ
ころころ座
柏会

大府の郷

ボランティア

かきつばた
大府将棋同好会
ギター愛好会GKB
春夏秋冬
どんぐりハーモニー
亜友和会

保見の里

ボランティア

藤井玲子
中條ひとみ
荒川さつき
豊田殿姫チンドン屋
毛受秀子
中條厚子
市川貴代美

サンホーム豊田

ボランティア

美里地区民生委員
傾聴ボランティア
ポコアポコ
こもれ日
フルート演奏
動物愛護センター
音楽クラブ

第2とよた苑

ボランティア

中條ひとみ
中條厚子
市川貴代美
毛受秀子
荒川さつき
藤井玲子
三宅光男
白鳳明人
森秀光
彦坂隆俊
藤原弘子
今井昭仁
今井宏仁

ワーカー鷹来

ボランティア

立山哲男
風間公一
安藤八栄美
小平武
小平嘉津子

職 員 エ ッ セ イ

さくら第2保育園 保育士 角田玲奈

この法人に勤めて2年が経ち、かわいい子どもたちと楽しい時間を過ごせる日々に、喜びややりがいを感じています。一方で仕事の中で困難や壁にぶつかることもあります。そんな時に「またがんばろう」と思える活力になっているのが、私の趣味であるダンスです。

ダンスは小学3年生の頃に始め、大学時代にダンスサークルへ入ったことをきっかけに本格的に取り組むようになりました。仲間と切磋琢磨しながら練習を重ね、ステージに立つ経験を通して、表現する楽しさや一つの作品をみんなで作り上げる達成感を知りました。

現在も仕事の息抜きとして、同じ保育士として働く大学時代の仲間と集まり、イベントに出演するなどダンスを続けています。音楽に合わせて体を動かすことで気持ちが切り替わり、良いリフレッシュになっています。最近では、子どもたちと一緒にダンスを踊ることも楽しみの一つです。ダンスで培った集中力や協調性を活かしながら、これからも前向きに仕事に取り組んでいきたいです。



社会福祉法人
恩賜財団

愛知県同胞援護会

法人本部 〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1
TEL:0568-88-8302 FAX:0568-88-0306
E-mailアドレス:info@douen.or.jp
HPアドレス:https://douen.or.jp

